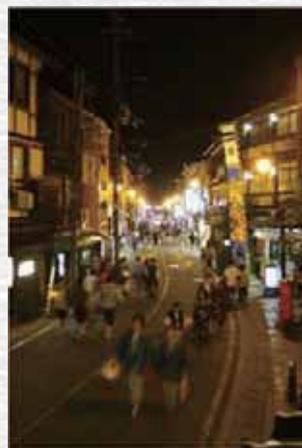


奇跡の温泉街 ～ゆかたの似合うまち～

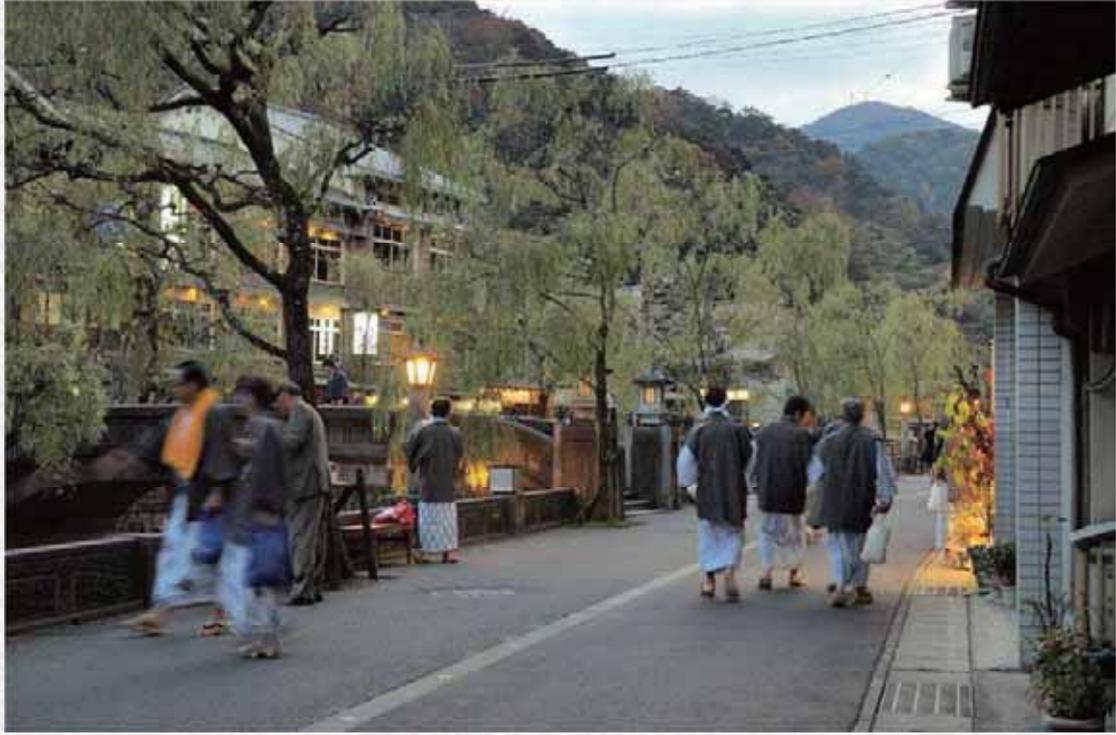


兵庫県 城崎温泉

まち全体がゆかたのテーマパーク



ゆかたで外湯めぐり



2

ゆかた掛けでまち歩き



3

城崎温泉の現況

兵庫県の北部に位置
宿泊60万人、日帰り30万人

7つの外湯巡り

かにシーズン(11月から
3月)に賑わう

関西圏のお客様が60%
浴衣の似合うまち



4

城崎温泉の特徴

城崎温泉がひとつの旅館

- 駅が玄関
- 外湯がお風呂
- 旅館がお部屋
- 土産物、スナックは館外で
- 共存共栄の精神



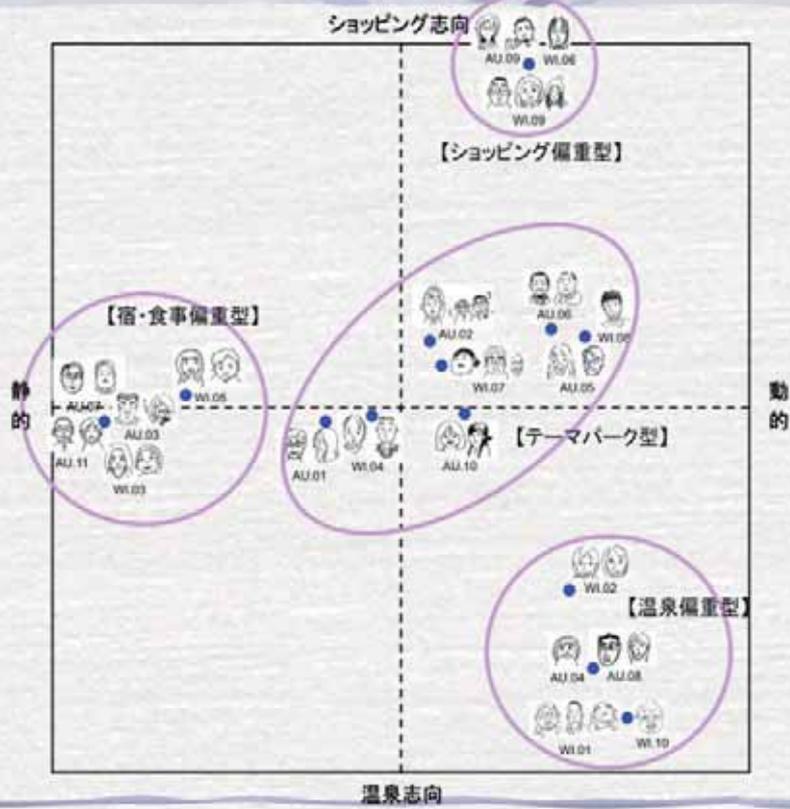
5

温泉地訪問者の行動調査

モニターの行動動線の例



温泉地の楽しみ方の2次元布置



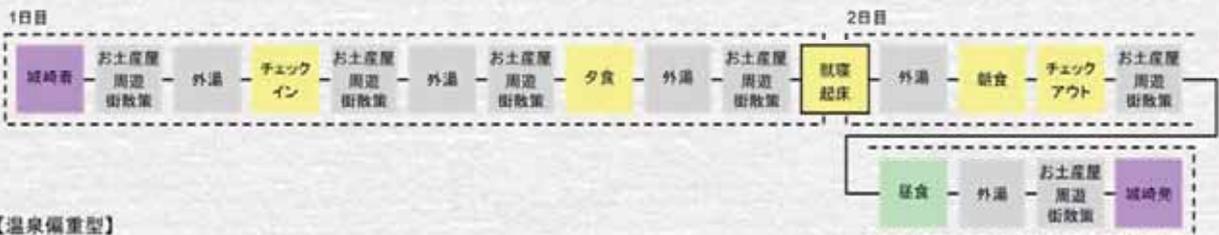
8

各訪問者像の行動モデル

【ショッピング偏重型】



【テーマパーク型】



【温泉偏重型】



【宿・食事偏重型】



9

ゆかたクレジット

- 1400年の歴史を誇る温泉地 城崎温泉がデジタルの力を借りて、日本で初めての新しい試みをスタートさせます。10月31日外湯巡りが楽しく便利に生まれ変わります。
- 城崎温泉ではゆかた姿でスナックにいけばつけがきき、翌朝旅館で清算出来るシステムがありました。このシステムをヒントに、2年前から産業技術総合研究所の力をお借りし、デジタル外湯券(ゆめば)で外湯の入浴、お買い物、音声ガイドなどが出来る仕組みを開発してきました。経済産業省や豊岡市のバックアップのもとよいよ事業がスタートします。

ゆめば

ゆめばで出来ること

1.外湯の入浴

旅館にお泊りのお客様、日帰り観光客で1日入浴券を購入されたお客様は、7つある外湯にゆめばをかざすだけで入ることが出来ます。

※デジタル化で外湯の混雑状況などがわかるようになります

2.お買い物機能

ゆめばでお買い物するお客様はゆかたクレジット参加商店でつけ払いや、商店が付与する特典を受けられます。

3.音声ガイド機能

外湯の案内や町の案内をゆめばをかざすと聞くことが出来ます。外国のお客様は英語でガイドスを聞くことが出来ます。

ゆめぽ



ゆめぽのゆは「湯・ゆかた」 めは「めぐる・湯めぐり」 ぽは「パス・パスポート・ぱっと使える」を意味しています。

ゆめぽは お客様がお持ちのおさいふ機能つき携帯電話、SUICA・ICOCAなどのICカード、または旅館が発券するバーコード外湯券のどれかを、有効化したものです。

実験の様子



温泉施設より発行されるバーコード外湯券

① バーコード外湯券は、お財布を裏したままの状態でご利用いただけます。
外湯券には温泉施設ごとの有効期限が定められており、お持ち帰りにはお持ち帰りの注意事項を必ずご確認ください。

① スピーカーの自動発音のバーコードを読み込んでください。
② 異状 → (縦向き) 読み取れないときは「団体・その他」として処理されます。

	湯 (06)	水 (07)
① 1歳以下小学生まで	000003000	000003000
② 小学生～小学生	000003000	000003000
③ 中学生～中学生	000003000	000003000
④ 高校生～高校生	000003000	000003000
⑤ 大学生～大学生	000003000	000003000
⑥ 大人	000003000	000003000

※お持ち帰りの際は必ずお持ち帰りの注意事項を必ずご確認ください。

www.kinosaki.tamepo.jp

実験の様子 音声ガイド



14

必要な端末



15

外湯で



16

商店で



17

ゆかたクレジット導入で何が変わるか

1. 経験と勘にたよった運営からの脱却
2. イベントなどの効果測定が出来る
3. 外湯や店舗の効率的な運用
→ 営業時間、人員配置
4. 消費単価のアップ
5. まちづくりの共通目標が設定できる
6. 温泉街全体でのレピーター対策
7. 商品プランニングがやりやすくなる
8. 導線がわかるのでエリアを広げると地域間連携の戦略につながる